

新HSK“挑错题”についての一考察

齋藤貴志

はじめに

“挑错题”とは誤りのある箇所もしくは文を答える型式を指し、被験者の言語の総合的運用能力を測ることができる型式と言われている¹。当該型式には、型式1：1文の中で誤りの部分を指摘する型式。

- (1) 开始的时候, 我一点儿怕, 过了一会儿,
 A B²
 来的人多了, 我也就放心了。
 C D

《汉语水平考试 HSK [改进版] 样卷》中级型式2：1文または2文以上の中で誤りを指摘する型式。

- (2) 人类真的是地球的唯一主人吗?
 A
 人类与动物之间的差别真是像我们想象得那么大吗?
 B
 不解决这些问题, 保护野生动物的愿望是难以实现。
 C D

《汉语水平考试 (HSK) 真题集 (高等)》型式3：選択肢がそれぞれ独立した文になっており、その中から誤りのある文を指摘する型式。

- (3) A. 他把垃圾到处乱丢, 真是太不像话了。
 B. 凡是公司都愿意为他们提供机票和食宿。
 C. 他的贡献最大, 但收入只能算个中等水平。
 D. 没人敢叫他小张, 除非跟他是朋友。

《汉语水平考试 HSK [改进版] 样卷》高级の3種類ある。この型式間での相関性や難易度の差などは非常に興味ある研究課題ではあるが、ここでは3型式間の比較分析には立ち入らない。

本稿では型式3に分析対象を絞り、当該型式を採用し

ている新汉语水平考试6級を事例として誤りの種類、出題傾向の分析及びその問題点などを考察する。

1. “挑错题”の誤りの種類

本章では《现代汉语 (增订本)》第5章第15節「よく見られる文法的誤り」を基準に“挑错题”の誤りの種類を分析する。

《现代汉语 (增订本)》によると、よく見られる文法的誤りは大きく分けて「必要成分の欠如」, 「成分の余剰」, 「語順誤り」, 「文法的組み合わせの不相当」, 「表現の混用による構造上の矛盾」の5種類ある。しかしこの5種類はいずれも文法的な誤りに基づいた分類なので、本稿では意味も視野に入れ、「意味的矛盾」という分類基準も設けた。項目数の多い順に誤りの種類を並べると(表1)のようになる。

表-1 “挑错题”の誤りの種類³

誤りの種類	項目数
必要成分の欠如	28
連体修飾語の中心語	9
述語	8
主語	6
虚詞	3
その他	2
表現の混用による構造上の矛盾	24
文法的組み合わせの不相当	15
実詞	10
虚詞	5
語順誤り	10
修飾語	7
その他	3
成分の余剰	10
意味的矛盾	10
不明	6
合計	103

¹ (挑错题) 是从一个新的视角考查语言的综合运用能力。在语言学习中常常是知道什么是对的, 才能弄清什么是错的。病句中词语搭配、语体色彩、语法结构以及文化规范等方面的错误, 往往是正确掌握语言的难点, 也是语言使用上具有隐蔽性的敏感点。以挑错的形式测试语言能力, 能更好地考查是否牢固地掌握了语言知识, 并在交际中能自觉地正确使用。

(刘镰力等 1993: 52)

挑错题是以考生“挑错”的方式来重点考察其语法能力。这里的“语法能力”含义较宽泛, 它包括对语法结构、词语搭配、语体色彩、逻辑关系等多方面的错误的识别能力。(杨冀 1998: 36)

刘镰力等 1993: 52, 杨冀 1998: 36 は旧 HSK (高等) の“挑错题”について述べたものだが、筆者は基本的な項目設計概念は新 HSK “挑错题”も同じであると考えている。その他、“挑错题”については刘镰力等 1994: 97 にも同様の記述がある。

² 網掛けの部分は正答を指す。

³ 本稿では《新汉语水平考试 (6 级) 考试大纲》, 《新汉语水平考试 (6 级) 真题集 2010 版》, 《新汉语水平考试 (6 级) 真题集 2012 版》から間違いのある文だけを採取し、計 103 題 (項目数は 110 題だったが、うち 7 題が重複) を分析対象とした。(表 1) はその 103 題を分類基準に基づき、筆者が作成したものである。

この表から“挑错题”で出題される誤りの種類の傾向をある程度みて取ることができる。それぞれの項目⁴数に着目していただきたい。「必要成分の欠如」と「表現の混用による構造上の矛盾」による誤りがほぼ全体の半数を占めており、残りの半数を「文法的組み合わせの不適合」、「語順誤り」、「成分の余剰」、「意味的矛盾」による誤りが占めている。

この傾向は“挑错题”が持つある特徴を表していると考えられる。当該型式は言語の総合的運用能力を測ることができるという特徴を持っているため、さまざまな誤りの種類を問うのに適当なのだろう。その中でも特に「必要成分の欠如」、「表現の混用による構造上の矛盾」による誤りは当該型式に適しているのかもしれない⁵。最後の「不明」とは母語話者間で誤りの指摘箇所が異なっていたため、誤りの種類が判断できなかった項目である。詳しくは「2.“挑错题”の問題点とその改善案」で取り上げる。ここでは「不明」以外の誤りの種類を実際の項目を挙げながら説明していく。

1.1. 必要成分の欠如

この種類は更に「連体修飾語の中心語の欠如」、「述語の欠如」、「主語の欠如」、「虚詞の欠如」などに分類することができる。以下それぞれの項目を上げる。

1.1.1. 連体修飾語の中心語の欠如

(4) 他除了班里和学生会的工外，还承担了广播站的主持人。

《新汉语水平考试（6级）考试大纲》

この文の誤りは連体修飾語の中心語となる成分が欠如していることにある。“广播站的主持人”は“承担”の目的語になれないので、“广播站的主持人”を中心語とした成分が必要となる。

(修正例) 他除了班里和学生会的工外，还承担了广播站（的）主持人的工⁶。

1.1.2. 述語の欠如

(5) 南京，古称金陵，已有近 2500 年的历史。她既有自然山水之胜，又有历史文物之雅，兼具古今文明的园林化城市。

《新汉语水平考试（6级）真题集 2010 版》

この文の誤りは述語が欠如していることにある。“兼具”は“兼具古今文明的”と“的”フレーズを構成し“园林化城市”の連体修飾語となるので、主語である“南京”の述語動詞にはなれない。そこで新たに主語である“南

京”の述語動詞が必要となる。

(修正例) 南京，古称金陵，已有近 2500 年的历史。她既有自然山水之胜，又有历史文物之雅，是兼具古今文明的园林化城市。

1.1.3. 主語の欠如

(6) 在老师的教育下，使我提高了认识。

《新汉语水平考试（6级）考试大纲》

この文の誤りは主語が欠如していることにある。介詞フレーズは主語になれないので、介詞フレーズから名詞フレーズにし主語とするか、介詞フレーズを生かすのであれば、後ろの部分で“使”を使ったフレーズから主述フレーズにして“我”を主語にする必要がある。

(修正例) 老师的教育使我提高了认识。

(修正例) 在老师的教育下，我提高了认识。

1.1.4. 虚詞の欠如

(7) 生活是一所大学，我们可以从中学到很多书上难以学到东西。

《新汉语水平考试（6级）真题集 2012 版》

この文の誤りは虚詞である構造助詞“的”が欠如していることにある。後半部分の述語“学到”の目的語部分は“很多书上难以学到东西”となっているが、述語－目的語の関係は、“学到很多东西”となるはずなので、“书上难以学到”を連体修飾語として扱い、構造助詞“的”を加えることで“东西”と結びつけなければならない。

(修正例) 生活是一所大学，我们可以从中学到很多书上难以学到的东西。

1.2. 表現の混用による構造上の矛盾

(8) 两个人在一起，遇到事至少可以商量商量一下，总比一个人好。

《新汉语水平考试（6级）真题集 2010 版》

この文の誤りは動詞の重ね型と数量詞“一下”の混用にある。

(修正例) 两个人在一起，遇到事至少可以商量商量，总比一个人好。

(修正例) 两个人在一起，遇到事至少可以商量一下，总比一个人好。

(9) 正是 7 月盛夏，车内没有空调，热得很不得了。

《新汉语水平考试（6级）真题集 2012 版》

この文の誤りは程度補語“得很”と“得不得了”の混用にある。

⁴ 本稿では一般に「問題」と呼ばれているものを「項目」と呼ぶ。

⁵ もしくは、試験製作者の意図が反映しているのかもしれない。

⁶ 実際は誤りのある文を選ぶだけでいいのだが、本稿では分類基準の根拠を示すために修正例も挙げた。なお修正例は筆者が作成したのちインフォーマントチェックを受けている。インフォーマントには 10 代後半～20 代前半の女性 3 名にお願いした。

(修正例) 正是 7 月盛夏, 车内没有空调, **热得很**。

(修正例) 正是 7 月盛夏, 车内没有空调, **热得不得了**。

(10) 他就一直站在那里, 看起来很老实实在, 并不是个淘气的孩子, 这是我对他的第一印象。

《新汉语水平考试(6级)真题集 2012 版》

この文の誤りは程度副詞と状態形容詞の混用にある。

(修正例) 他就一直站在那里, 看起来**很老实**, 并不是个淘气的孩子, 这是我对他的第一印象。

(修正例) 他就一直站在那里, 看起来**老实实在(的)**, 并不是个淘气的孩子, 这是我对他的第一印象。

(11) 能否保持一颗平常心是考试正常发挥的关键。

《新汉语水平考试(6级)真题集 2012 版》

この文の誤りは主語“能否保持一颗平常心”と目的語“考试正常发挥的关键”の表現法が不均衡なところにある。主語が反復形であればそれに呼応した表現法をとる必要がある。

(修正例) 能否保持一颗平常心是考试**是否**正常发挥的关键。(主語の反復形に呼応)

(修正例) 能否保持一颗平常心是考试**能否**正常发挥的关键。(同上)

また、このパターンは反復形を削除する修正例もみられた。

(修正例) 保持一颗平常心是考试正常发挥的关键。

1.3. 文法的組み合わせの不適當

この種類は更に「実詞の組み合わせの誤り」, 「虚詞の組み合わせの誤り」に分類することができる。以下、それぞれの項目を上げる。

1.3.1. 実詞の組み合わせの誤り

(12) 生活是一把镜子, 你对它微笑, 它也对你微笑。

《新汉语水平考试(6级)真题集 2010 版》

この文の誤りは“镜子”の量詞の選択にある。

(修正例) 生活是一**面**镜子, 你对它微笑, 它也对你微笑。

(13) 金庸创作的武侠小说构思精奇, 开展了武侠小说的新天地。

《新汉语水平考试(6级)真题集 2012 版》

この文の誤りは目的語“新天地”に対応する動詞の選択にある。

(修正例) 金庸创作的武侠小说构思精奇, **开拓**了武侠小说的新天地。

(修正例) 金庸创作的武侠小说构思精奇, **开辟**了武侠小说的新天地。

1.3.2. 虚詞の組み合わせの誤り

(14) 人生最精彩的不是实现梦想的瞬间, 但是坚持梦想

的过程。

《新汉语水平考试(6级)真题集 2012 版》

この文の誤りは接続詞“不是”に呼応する接続詞の選択にある。

(修正例) 人生最精彩的不是实现梦想的瞬间, **而是**坚持梦想的过程。

(15) 这家银行目前在全球 76 个国家 1300 万客户提供服务。

《新汉语水平考试(6级)真题集 2012 版》

この文の誤りは介詞の選択にある。

(修正例) 这家银行目前**给**全球 76 个国家 1300 万客户提供服务。

(修正例) 这家银行目前**为**全球 76 个国家 1300 万客户提供服务。

1.4. 語順誤り

以下にあげる項目はすべて修飾語の語順に関するものである。

(16) 岳飞是中国南宋时期的英雄, 他率领岳家军打败敌人屡次。后人为了纪念他, 在杭州建了一座岳王庙。

《新汉语水平考试(6级)考试大纲》

この文の誤りは副詞“屡次”の位置にある。副詞は連用修飾語にしかねないので、述語の前に置かなければならない。

(修正例) 岳飞是中国南宋时期的英雄, 他**屡次**率领岳家军打败敌人。后人为了纪念他, 在杭州建了一座岳王庙。

(17) 孩子们常常希望自己迫不及待地长大, 而当他们长大后又开始怀念童年。

《新汉语水平考试(6级)真题集 2012 版》

この文の誤りは“迫不及待”の位置にある。連用修飾語である“迫不及待”の中心語は“长大”ではなく“希望”である。

(修正例) 孩子们常常**迫不及待**地希望自己长大, 而当他们长大后又开始怀念童年。

(18) 天凉了, 你要穿多一点儿衣服。

《新汉语水平考试(6级)真题集 2010 版》

この文の誤りは“多”の位置にある。“多”は“穿”の補語ではなく連用修飾語の位置にこなければならぬ。

(修正例) 天凉了, 你要**多**穿一点儿衣服。

1.5. 成分の余剰

(19) 不知不觉中, 她已经长成了一个十分亭亭玉立的姑娘, 粗劣的饮食和严酷的生活并没有影响她。

《新汉语水平考试(6级)考试大纲》

この文の誤りは程度副詞の修飾を受けることができない“亭亭玉立”に“十分”という程度副詞がついている

ことにある。

（修正例）不知不觉中，她已经长成了一个亭亭玉立的姑娘，粗劣的饭食和严酷的生活并没有影响她。

(20) 由于自然资源匮乏，这个国家的主要工业原料均依赖进口。

《新汉语水平考试（6级）真题集 2010 版》

この文の誤りは直接名詞を修飾できる代詞“该”に量詞“个”がついていることにある。

（修正例）由于自然资源匮乏，**该国家**的主要工业原料均依赖进口。

1.6. 意味的矛盾

(21) 报纸一般只有一期创刊号，由于它重要然而数量有限，因此最有升值潜力。

《新汉语水平考试（6级）考试大纲》

この文の誤りは“重要”と“数量有限”の関係は意味の上では累加関係になるはずなのに、逆接関係を表す接続詞“然而”が使われていることにある。

（修正例）报纸一般只有一期创刊号，由于它重要**而且**数量有限，因此最有升值潜力。

(22) 关于火山的喷发情况，可以将火山分为死火山，休眠火山和活火山。

《新汉语水平考试（6级）真题集 2012 版》

この文の誤りは“火山的喷发情况”は意味の上では“可以将火山分为死火山，休眠火山和活火山”の判断基準となるはずなのに、関連事物を導く介詞“关于”が使われていることにある。

（修正例）**根据**火山的喷发情况，可以将火山分为死火山，休眠火山和活火山。

2. “挑错题”の問題点とその改善案

前章では“挑错题”の誤りの種類を分類し，そこから出題傾向について実例を上げながら紹介をした。本章ではその問題点とその改善案について私見を述べる。

2.1. 出題項目の妥当性⁷

項目の中には母語話者間でも誤りの指摘箇所が異なるものがあつた。もちろん母語話者間で語感が異なることはよくあるが，そのようなブレが生じうる項目を非中国語母語話者の能力試験に出題することが果たして妥当かどうかは疑問が残る。実際に誤りの指摘箇所が異なつた項目を上げる。

(23) 实践表明，一个国家森林的覆盖率达到全国总面积

30% 以上，或者分布均匀时，就不会发生较大的风沙旱涝等自然灾害。

《新汉语水平考试（6级）真题集 2010 版》

（修正例）实践表明，一个国家森林的覆盖率达到全国总面积 30% 以上，或者分布均匀时，才不会发生较大的风沙旱涝等自然灾害。

（修正例）实践表明，一个国家森林的覆盖率达到全国总面积 30% 以上，就不会发生较大的风沙旱涝等自然灾害。

（修正例）实践表明，一个国家森林的覆盖率达到全国总面积 30% 以上，或者森林分布均匀时，就不会发生较大的风沙旱涝等自然灾害。

最初の（修正例）は“就”を“才”に修正することで“一个国家森林的覆盖率达到全国总面积 30% 以上，或者分布均匀时”を意味的に必要十分条件から必要絶対条件に変えている。2 番目の（修正例）は“一个国家森林的覆盖率达到全国总面积 30% 以上，或者分布均匀时”に意味の重複があるとして，“或者分布均匀时”の部分を削除している。3 番目の（修正例）は“或者分布均匀时”の意味が不明確だとして“森林”を追加している。

(24) 阮教授没有直接回答，只是做了个手势，意思我跟他去。

《新汉语水平考试（6级）真题集 2012 版》

（修正例）阮教授没有直接回答，只是做了个手势，意思我跟他去。

（修正例）阮教授没有直接回答，只是做了个手势，表示我跟他去。

（修正例）阮教授没有直接回答，只是做了个手势，意思是让我跟他去。

（修正例）阮教授没有直接回答，而是做了个手势，意思我跟他去。

最初の修正例は“意思我跟他去”に“要”を追加している。2 番目の修正例は“意思”を“表示”に修正している。3 番目の修正例は“意思我跟他去”に“是让”を追加している。4 番目の修正例は“只是”を“而是”に修正している。

(25) 与其他类型小说相比，科幻小说能说具有极其广阔的视野，允许作者在更漫长的时间跨度和更宏大的宇宙视野下设置舞台。

《新汉语水平考试（6级）真题集 2012 版》

（修正例）与其他类型小说相比，科幻小说具有极其广阔的视野，允许作者在更漫长的时间跨度和更宏大的宇宙视野下设置舞台。

（修正例）与其他类型小说相比，科幻小说能说是具有极其广阔的视野，允许作者在更漫长的时间跨度

⁷ この説明は母語話者からの回答をもとに筆者自身が分析したものである。

和更宏大的宇宙视野下设置舞台。

(修正例) 与其他类型小说相比, 科幻小说能说具有极其广阔的视野, 允许作者在更大的时间跨度和更宏大的宇宙视野下设置舞台。

最初の修正例は“科幻小说能说具有极其广阔的视野”の“能说”を削除している。2 番目の修正例は“科幻小说能说具有极其广阔的视野”に“是”を追加している。3 番目の修正例は“漫长”を“大”に修正している。

(26) 《富春山居图》是元朝画家黄公望的作品, 以浙江富春江为背景, 墨色浓淡干湿并用, 极富于变化, 是中国十大传世名画。

《新汉语水平考试(6 级)真题集 2010 版》

(修正例) 《富春山居图》是元朝画家黄公望的作品, 以浙江富春江为背景, 墨色浓淡干湿并用, 极富于变化, 是中国十大传世名画之一。

(修正例) 《富春山居图》是元朝画家黄公望的作品。它以浙江富春江为背景, 墨色浓淡干湿并用, 极富于变化, 是中国十大传世名画。

最初の修正例は“中国十大传世名画”に“之一”を追加している。2 番目の修正例は“以浙江富春江为背景”の主語が欠けているとして, “它”を追加している。

(27) 一般情况下, 敬酒一定要充分考虑好敬酒的顺序, 分明主次。

《新汉语水平考试(6 级)真题集 2010 版》

(修正例) 一般情况下, 敬酒一定要充分考虑敬酒的顺序, 分明主次。

(修正例) 一般情况下, 敬酒一定要考虑好敬酒的顺序, 分明主次。

(修正例) 一般情况下, 敬酒一定要充分考虑好顺序, 分明主次。

最初と 2 番目の修正例は“充分考虑好”に表現の混用があるとして, それぞれ“好”, “充分”を削除している。3 番目の修正例は“敬酒的顺序”の“敬酒的”が余分だとして削除している。

(28) 电影的发明, 让人们第一次可以真实地实现活动的生活场景。

《新汉语水平考试(6 级)真题集 2010 版》

(修正例) 电影的发明, 让人们第一次可以实现活动的真实生活场景。

(修正例) 电影的发明, 让人们第一次可以再现真实的生活场景。

(修正例) 电影的发明, 让人们可以真实地实现活动的生

活场景。

最初の修正例は“真实”を連用修飾語から連体修飾語の位置に移動している。2 番目の修正例は“真实”を連用修飾語から連体修飾語の位置に移動していることは最初の修正例と同じだが, “实现”を“再现”に修正し, “活动的”を削除していることが異なる。3 番目の修正例は前 2 例とは異なり, “真实”は連用修飾語のまま“第一次”を削除している。

2.2. 誤答選択の妥当性

刘镰力等 1993 の中で, 旧 HSK (高等) “挑错题”について次のような説明をしている。(下線は筆者)

是从一个新的视角考查语言的综合运用能力。在语言学习中常常是知道什么是对的, 才能弄清什么是错的。病句中词语搭配、语体色彩、语法结构以及文化规范等方面的错误, 往往是正确掌握语言的难点, 也是语言使用上具有隐蔽性的敏感点。以挑错的形式测试语言能力, 能更好地考查是否牢固地掌握了语言知识, 并在交际中能自觉地正确使用。(刘镰力等 1993:52)

最初の下線では“挑错题”は「言語の総合運用能力を測る」ものだと述べている。本稿でも実例を見てきたわけだが, 当該型式が「言語の総合運用能力」を測るためのものであるというのは納得できる。2 番目の下線は「言語学習において, 何が正しいかがわからなければ誤りはわからない」と述べている。この指摘についても異論を挟むことはない。3 番目の下線は「誤りを選ぶ型式で言語能力を測る」と述べている。2 番目の下線で「何が正しいかがわからなければ誤りはわからない」と述べているのに, なぜわざわざ誤りのものを選ばせるのか, 筆者は疑問に感じる。確かに 3 番目の下線の前文で, 「誤りのある文にみられる語句の組み合わせ, 文体の色彩, 文法構造および文化規範などの誤りは, 往々にして正しく言語を理解する際の難点であり, 言語を使用する際に目には見えないデリケートな部分でもある」と述べている。確かに納得できるのだが, だからと言って「誤りを選ぶ」ことはないのではと考える。これは引用論文の筆者がネイティブで, 本稿の筆者がノンネイティブだから起こる考え方の違いなのだろうか⁸。

2.3. 錯乱肢について

錯乱肢とは正解となる選択肢以外の項目のことを言う。試験を作成する上で錯乱肢の役割は大きく, もし 1 つの錯乱肢が機能しなければ正答する確率は 25% から 33% に上がることになる。また錯乱肢は正答となる選択肢と何らかの共通項(品詞, 語句・文の長さ, 文法項

⁸ このように述べた理由は, 日本中国語検定協会が主催している中国語検定試験 2 級には, 正しいものを選ぶ設問がある, というのが一因である。

⁹ 詳しくは刘润清 韩宝成 2000 : 47-65, 王佶旻 2011:204-212, 聂丹 2010 : 173 を参照のこと。

目などを揃える）を揃える必要があると言われている⁹。

(29)

- A. 道教是在中国土生土长的一种宗教。
- B. 要改变一个人，首先要改变你对他的看法。
- C. 我们应该把分歧放在一边，一起为共同的目标而努力。
- D. 在高楼林立的都市里，能有一个独立的小园子，是无疑很奢侈的。**

《新汉语水平考试（6级）真题集 2012 版》

（修正例）在高楼林立的都市里，能有一个独立的小园子，无疑是很奢侈的。

正答である選択肢 D の誤りは本稿の分類に基づく「語順誤り」に相当する。その他の選択肢は正しい文なのだから、「語順誤り」といった誤りには当然ならない。となると、正答となる選択肢と錯乱肢の間の共通項は語句・文の長さを揃えることぐらいしかできない。しかし、項目 (29) は文の長ささえも揃えておらず、果たして錯乱肢として機能を果たしているのか疑問が残る。

2.4. 新形式の提案

2.1. から 2.3. まで“挑错题”の問題点について私見を述べたが、本節ではその改善案を提案したい。2.1. については、出題の際に母語話者間でぶれることのない項目を出題するよう最善の注意を払うことが必要であろう。確かに性別、年代、地域差などの要因で統一したものは難しいかもしれないが、非母語話者に行う試験である限り、その辺にも配慮するべきかと考える。2.2. については、従来の「誤りがあるものを選択する」型式から、「正しいものを選択する」型式への変更を提案したい。「正しいものを選択する」型式を採用することで、「誤りがあるものを選択する」型式と「正しいものを選択する」型式、どちらがより適した型式なのか、実証的に分析することも可能になる。2.3. については、語句・文の長さを揃えるという共通項だけではなく、文法項目などの共通項を少なくとも各錯乱肢に盛り込むことを提案したい¹⁰。次の出題型式がその 1 例である。

(30)¹¹

- A. 有些电脑设计得很小巧，甚至可以放一个很薄的文件袋里。
- B. 书中的经验和知识对我们来说是取之不尽，用之不竭的源泉。**
- C. 他是个很有魅力的人，我每次看到他的时候都保持着他那独特的微笑。
- D. 在信息时代，一个人是否具有迅速捕捉有效消

息，决定他成就的大小。

各錯乱肢の共通項は「必要成分の欠如」で、正答の選択肢 B 以外、選択肢 A は動詞“放”の後ろの介詞“在”の欠如、選択肢 C は主語“他”の欠如、選択肢 D は動詞“具有”の目的語“能力”の欠如とそれぞれ必要成分が欠けている。

（修正例）A'. 有些电脑设计得很小巧，甚至可以放在一个很薄的文件袋里。

（修正例）C'. 他是个很有魅力的人，我每次看到他的时候，他都保持着他那独特的微笑。

（修正例）D'. 在信息时代，一个人是否具有迅速捕捉有效消息（的）能力，决定他成就的大小。

このような型式では刘鎌力等 1993 が指摘するところの「言語の総合的運用能力」は測れないのだろうか。

3. おわりに

本稿では“挑错题”の誤りの種類、出題傾向の分析およびその問題点について初歩的な考察を行い、またその問題点を改善する一案として新しい出題型式を提案した。ただこれは私案に過ぎず、実証的根拠には非常に乏しい。そのため今後次のことを課題としたい。

①本稿では“挑错题”の誤りの種類を分類し、そこから出題傾向について実例を上げながら紹介をした。しかし実際に中国語学習者である被験者がどのような誤りに気づきにくいのか、項目の長さは関係するのかどうか、単語の難易度は関係するのかどうかなどの実証的な分析はできていないので、それを行う。

②新たに提案した型式の作製を急ぎ、その型式の実証的な分析を行う。

③ 2.4. で指摘したように「誤りのものを選択する」型式と「正しいものを選択する」型式を比較対照することにより、難易度の違いなどについて実証的な実験・分析を行う。

【参考文献】

- 北京大学中文系现代汉语教研室 2012.《现代汉语（增订本）》，北京：商务印书馆。
- 黄春霞 2010.〈HSK[高级]与 HSK[高等]的题型比较〉，张旺熹 王佶旻主编，《中国汉语水平考试 HSK（改进版）研究》:175-181 页，北京：北京语言大学出版社。
- 刘鎌力 宋绍周 姜德梧 1993.〈关于高等汉语考试的设计〉，

¹⁰ 干扰项は随意設置还是設計成与答案包含共同的语言点是一个亟需讨论的问题。我们认为干扰项除了应该与正确选项在句子长度、文字和内容的难度上大体相当之外，还应该与正确选项测量的语言点相关，否则就变成了凌乱句子的随意堆砌。但是，为了避免对被试答题造成提示，这种相关应尽量隐蔽，只需在语言点的类型上相关，而不必出现相同的字、词、句。（聂丹 2010：173）

¹¹ この項目は筆者が《新汉语水平考试（6级）考试大纲》、《新汉语水平考试（6级）真题集 2010 版》、《新汉语水平考试（6级）真题集 2012 版》の中から共通項を考慮した上で再構成したものである。

《语言文字应用》第 3 期 :45-54 页。

刘镰力 李明 宋绍周 1994.〈高等汉语水平考试的设计原则和试卷构成〉,《语言教学与研究》第 1 期 :92-104 页。

刘润清 韩宝成 2000.《语言测试和它的方法(修订本)》,北京:外语教学与研究出版社。

聂丹 2010.〈HSK[高级]与 HSK[高等]挑错题的比较〉,张旺熹 王信旻主编,《中国汉语水平考试 HSK(改进版)研究》:162-174 页,北京:北京语言大学出版社。

王信旻 2011.《语言测试概论》,北京:北京语言大学出版社。

杨翼 1998.〈HSK(高等)挑错题的编制〉,《汉语学习》第 3 期 :36-39 页。

—— 2010.《对外汉语教学的成绩测试》,北京:北京大学出版社。

【問題出典】

《汉语水平考试 HSK [改进版] 样卷》,北京语言大学汉语水平中心编,2007 年,北京语言大学出版社。

《汉语水平考试(HSK)真题集(高等)》,国家汉语国际推广领导小组办公室编,2008 年,语文出版社。

《新汉语水平考试(6 级)考试大纲》,国家汉办/孔子学院总部编制,2010 年,商务印书馆。

《新汉语水平考试(6 级)真题集 2010 版》,国家汉办/孔子学院总部编制,2010 年,华语教学出版社。

《新汉语水平考试(6 级)真题集 2012 版》,国家汉办/孔子学院总部编制,2012 年,商务印书馆。